

第 30 回関東女子サッカーリーグ

実施要項

1. 目的 関東地域の各都県女子リーグのさらなる発展と交流を促進し、その上位チームが競い錬磨することにより、女子サッカーの技術の向上を図り、わが国女子サッカーの発展に資する。
2. 名称 第 30 回関東女子サッカーリーグ
3. 主催 (一社) 関東サッカー協会
4. 主管 関東サッカー協会女子委員会、関東女子サッカーリーグ運営委員会
5. 協賛 株式会社モルテン
6. 期間 2024 年 4 月～12 月 31 日
7. 会場 関東各都県会場
8. 参加資格
 - (1) チーム：2024 年度(公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであること。
 - (2) 選手：
 - 1 上記(1)のチームに大会参加申込み日までに登録された 2012 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。
小学生は出場できない。12 歳以上の登録選手とする。(小学生不可)
 - 2 (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
なお、本項の適用対象となる選手は下記チーム登録種別区分のとおりとする。
 - 1) 参加チームの種別区分が「一般・レディース・大学」の場合
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・
「クラブ(中学生)」のチームから選手を参加させることが出来る。
 - 2) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校生)」の場合
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」のチームから選手を参加させることが出来る。
※但し、適用対象となる選手の都県リーグとの重複登録は認めない。
 - (3) 外国籍選手：5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
 - (4) 登録選手証の提示：試合前に、(公財)日本サッカー協会の発行した電子登録選手証をカラーコピーしたもの(写真付)または画面上で表示したもののいずれかを提示できなければ、その試合に出場することができない。
9. 参加チーム数 関東地域の都県より選出され、本リーグ運営委員会により参加の認められた 1 部 8

チーム、2部8チーム、計16チーム。

1部

- ・ VONDS 市原 FC レディース
- ・ 神奈川大学
- ・ 南葛 SC WINGS
- ・ 早稲田大学
- ・ 東京国際大学
- ・ 東洋大学
- ・ 日体大 SMG 横浜サテライト
- ・ 十文字高校

2部

- ・ 山梨学院大学
- ・ FC 町田ゼルビアレディース
- ・ FC QOL MITO CIRUELA
- ・ 河内 SC ジュベニール
- ・ 大東文化大学
- ・ 帝京平成大学
- ・ 山梨学院大学レッドサンダース
- ・ 神奈川大学女子サッカー部 Legend2015

10. 競技方法

- (1) 2回戦総当たりリーグ。ホーム・アンド・アウェイ方式による。
- (2) 試合時間は90分(前半・後半45分)。ハーフタイムのインターバルは原則として15分間(前半終了から後半開始まで)とする。

11. 競技規則

- (1) 2024年度(公財)日本サッカー協会競技規則による。
期間中の改訂があった場合は運営委員会で別途、協議をする。
- (2) 登録人数は50名までとする。
- (3) 各試合開始時間の80分前にマッチコーディネーションミーティングを実施し、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。
- (4) メンバー表は、交代要員9名、チームスタッフ7名までを含め、各試合開始45分前までに4部、選手証とともに本部に提出する。
- (5) メンバー提出後に先発メンバーが出場不可能となった場合は、主審の許可を得て、交代要員の中から補充することができる。この場合、交代要員の補充または変更を行うことはできない。

- (6) 交代は主審の許可を得て交代要員の中から 5 名以内 (ハーフタイムを除く) 3 回までとする。
- (7) 本リーグ戦の試合において退場を命じられた選手・チームスタッフは、次の試合に 1 試合出場できず、それ以降の処置については、規律フェアプレー委員会で裁定する。シーズン毎の裁定とし、次期シーズンに持ち越さない。
- (8) 本リーグ期間中、警告を 3 回受けた選手・チームスタッフは、次の試合に 1 試合出場できない。
- (9) 1. 試合開始時点で 11 人揃わない場合でも、7 人以上であれば試合を開始する。MCM の時点で 7 人に満たない場合、それが当日の不可抗力によるものに限り、会場の運営委員および審判の裁量によって試合時間の変更をするなど試合実施に努め、実施内容を運営委員会に諮る。(試合が成立しなかった場合の扱いについては、リーグ運営委員会で決定する。)
- 2. 試合前日までに、担当責任者にその試合を棄権する旨を通知し、且つ対戦相手チームに連絡を取り、その試合を棄権した場合のみ、不戦敗を認め、対戦スコアを 0-5 とする。
- 3. 試合開始前及び試合開始後に「荒天」や「不可抗力に」より、主審と運営責任者が危険と判断した場合、試合を中断し避難する。尚、避難場所は各会場の定めた場所とする。
- 4. 雷の場合、最後になってから 30 分経過し安全が確認された場合、試合再開する。
- 【試合を再開できない場合】
- ・前半終了以降で中止が決定した場合は、試合を中止の時点のスコアをもって試合成立とする。
- ・前半を終了していない場合は再試合を行う。(メンバー変更可能)
- ・再試合の実施が不可能な場合は、0-0 の引き分けとする
- (10) 試合会場には WBGT 計を設置することとし、JFA 熱中症対策ガイドラインに沿って暑熱対策を講じる。
- (11) 本リーグ戦試合球は日本協会検定球 (molten ヴァンタツジオ 5000) とする。
試合ごとにホームチームが最低 2 球用意するが、試合会場やボールパーソンの有無によって、ボールの個数は運営担当社が決定する。

12. 脳震盪による交代

脳震盪による交代は選手の安全確保を目的に、以下のルールを適応する。

- (1) 「通常の」交代の回数の制限とは別に取り扱われ、無制限である。
- (2) ①ドクターによる判断②運営責任者による判断③双方の監督の合意によって行われる。
- (3) ドクターが不在なおかつ運営責任者がベンチ入りの場合、③双方の監督の合意によって行われる。

13. チームおよび選手登録

- (1) 4 月 1 日付をもって行い、翌年 3 月 31 日まで有効。
- (2) 選手は 2 つ以上の加盟チームに登録することはできない。
- (3) 外国籍選手の登録については、(公財) 日本サッカー協会の規定にならうものとする。

14. 登録選手の変更

- (1) 指定の登録変更届用紙に必要事項を記入の上、手続きを完了すること。当月 10 日までに書

類提出した場合は当月 15 日以降に出場可能、前月 25 日までに書類提出した場合は翌月 1 日以降に出場可能とする。初回の登録のみ前月 25 日 (2024 年 3 月 25 日) とする。

但し、変更の場合も一度登録した背番号を使用することはできない。

- (2) 全日本選手権関東大会への出場の為の登録変更期限は、関東大会の申込締切日の直近の締切日までとする。
- (3) 一度リーグ登録を抹消された選手は、リーグ終了まで、同一チームでは再登録はできない。

15. 選手の移籍

チーム間の選手の移籍については、日本サッカー協会の移籍規定に準拠するものとする。
移籍選手の登録については、実施要項の [12. 登録選手の変更] に従うものとする。

16. ユニフォーム

- (1) ユニフォーム広告を認める。
ただし、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム広告規定を遵守し、所属協会を通して (公財)日本サッカー協会の承認を得たものに限る。
- (2) 正のほかに、異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。
- (3) 背番号は、必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。パンツも背番号と同じ番号をつけることが望ましい。
- (4) 背番号を当て布で番号を変更する場合は同色の当て布と同色背番号で周囲を全て縫い付けたもののみ認める。
- (5) 怪我やアクシデントまたメンバー提出時に GK の控え選手がいない場合、
 - 1 相手チームと色が被らないセカンドユニフォームを着用。
 - 2 背番号のない GK ユニフォームの着用。
必ず試合当日の MCM において、事前に審判団とユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)の現物を確認する。GK がフィールドプレーヤーとして出場する場合、GK の背番号を付けたフィールドプレーヤーのユニフォームを着用しなければならない。

17. 順位決定

順位決定
順位の決定は、勝点 (勝 3 点 / 引き分け 1 点 / 負 0 点) による。勝点が同点の場合、順位決定

は、得失点差、総得点、当該チーム同士の勝敗、抽選の順により行う。

皇后杯関東大会シード権は、前年度の 1 部上位 4 チームに関東協会から指定された、シード権枠を付与する。また、前年度、当リーグに参加しており、次年度も当リーグに参加するチームに権利を付与する。

18. 表彰

1 部 2 部とも優勝以下第 3 位までに表彰状と記念品(1 部 2 部優勝のみ)を授与する。

19. 関東女子サッカーリーグ 1 部・2 部入替戦について

当該年度の成績をもとに、クラス分け(入替)は次の通り行う。

- 1.リーグ戦終了後、1月末日までに行うことを原則とする。
- 2.試合日時、会場、審判等は、運営委員会において決定し、実施する。
 - 1部・2部入れ替え戦においては原則1部のチームのホームで行い、2部・都県入れ替え戦においても2部のチームのホームで開催する。
- 3.本規定に定めのない事項については、リーグ運営委員会において審議し、関東女子委員会で決定する。

関東女子サッカーリーグ1部と2部の入替え

(1) 関東女子サッカーリーグ1部と2部との間で、以下の通り入替えを行う。

- 1.1部における年間順位8位のチームが2部に降格。2部の優勝チームが1部に昇格する。
- 2.1部7位のチームは、2部2位のチームと1部・2部入替戦にまわる。なお、1部・2部入替戦で引き分けた場合は1部のチームが残留となる。
- 3.2部7位、8位は入替戦に回る(2部7位 vs ブロックA、2部8位 vs ブロックB※ABは抽選)

(2) なでしこリーグへの昇格、本リーグ脱退チームが現れた場合

- 1.1部からなでしこリーグへ昇格した場合、7位のチームは残留、8位のチームが入替戦にまわり、2部2位のチームと1部・2部入替戦を行う。

【1位～6位の場合】

- 1部7位が自動残留
- 2部1位が自動昇格
- 2部2位 vs 1部8位の入替戦

【6位の場合】

- 2部1位が自動昇格
- 2部2位 vs 1部8位の入替戦

【8位の場合】

- 2部1位が自動昇格
- 2部2位 vs 1部7位の入替戦

- 2.2部からなでしこリーグへ昇格した場合、繰上げ措置は行わず、3位以下のチームが入れ替えの対象になることはない。

※なでしこリーグから降格した場合は、関東1部に戻ってくる

- ・都県の入替戦トーナメント1位が自動昇格。2位が2部8位と入替戦。

- 3.2部から脱退チームが出た場合(かつ上位リーグから降格がない場合)、都県1位は自動昇格、2位は2部8位と入替戦を行う。

(3) なでしこリーグから降格チームが現れた場合

- 関東1部7位、8位が自動降格
- 関東2部1位が自動昇格
- 関東2部2位は2部残留

関東2部8位は自動降格
関東2部7位が都県との入替戦

その他の場合は、運営委員長、副委員長、競技で話し合いの上、決定する

都県リーグとの入替ルール

2部入替戦は、都県リーグで1位(それに準ずる)になったチームが入替トーナメント大会に出場し、A・Bブロック1位が入替え戦の権利を得る。なお、2部入替戦で引き分けの場合は、関東リーグ2部からの参加チームが残留する。

1部・2部入替戦日程

2024年12月8日 12:00 (VONDS グリーンパーク) 予備日：未定

[参加手続きおよび運営事項について]

20. 参加申込 リーグ参加申込書、選手登録用紙(都県協会長承認印押印)に必要事項を記載し、3月25日(月)17:00までに電子データを運営委員長 および 副運営委員長 と プログラム担当、配信する。正式書類は、各チームで保管しておく。
21. 参加料 190,000円(2024年度)
参加料は3月31日(日)までに下記口座に振り込むこと。
22. 経費 全て参加者負担とする。
23. 審判費 主審：審判手当6,000円(交通費実費精算)
副審：審判手当4,000円(交通費1,000円)
四審：審判手当2,000円(交通費1,000円)
24. 傷害保険 参加チームの責任において傷害保険に加入し、事故や怪我などに備えること。
25. リーグに関する問い合わせ先
関東サッカー協会女子委員会委員長 桑津 昇太郎
関東女子サッカーリーグ運営委員長 川本 峻輔 (VONDS 市原所属)
関東女子サッカーリーグ公式サイト <http://kantolsl.com/>